

# 児童クラブ入所者を募集します

富士見・本郷・境小学校児童クラブの入所者を募集します。各児童クラブ入所説明会にて配布する申請用紙・就労証明書にご記入のうえ、平成31年1月31日(木)までに下記提出先へ提出してください。

平成31年度の申請書は各児童クラブには配置していませんので、入所説明会に参加できない方は、子ども課子ども支援係までお越しいただき、クラブ利用に当たっての留意事項の説明をお聞きの上で、申請書等をお受け取りください。

また、申請書は学校・保育園への提出はできませんのでお間違えの無いようお願いいたします。ただし、今年度利用者の方で継続利用される方のみ、現在利用中の児童クラブへの提出が可能です。

ご不明な点につきましては、子ども課子ども支援係までお問い合わせください。

**【対象児童】** 1年生から6年生までの児童で、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童

**【開設日】** ① 登校日(土・日・祝日を除く)

- ② 長期休業日 ・夏休み(土・日及び8月13日～8月16日を除く)  
・年末年始休み(土・日及び12月29日～1月3日を除く)  
・春休み(土・日及び3月31日を除く)

③ 計画休業日

**【開設時間】** 登校日 下校時～午後6時45分

休業日 午前8時～午後6時45分

(夏休み、年末年始休み、春休み、計画休業日)

**【書類提出期間】** 平成31年1月8日(火)～1月31日(木)

**【提出先】** ① 子ども課子ども支援係(役場2階①番窓口)

午前8時30分～午後5時15分

② 各児童クラブ(継続利用の方のみ)

\* 入所説明会の日程

- ・平成30年12月18日(火) 会場：富士見小学校児童クラブ室 午後7時～
- ・平成30年12月20日(木) 会場：本郷小学校児童クラブ室 午後7時～
- ・平成30年12月21日(金) 会場：境小学校児童クラブ室 午後7時～

☎ 富士見町教育委員会 子ども課 子ども支援係 ☎62-9237



## 教育委員会だより



第156号

「教育のまち・子育てのまち学び続けるまち富士見」を目指して

平成30年12月1日発行  
富士見町教育委員会編集

☎62-9235  
kodomo@town.fujimi.lg.jp

**12月  
定例教育委員会**  
12月12日(水)  
午前9時30分～  
役場2階 教育長応接室  
傍聴歓迎!

**子どもに関する  
なんでも相談**  
月曜日～金曜日  
午前8時30分  
～午後5時15分  
☎62-9233  
家庭・教育・子育て  
相談員

**12月16日  
(第3日曜日)は  
家庭の日・  
家庭読書の日**

家の大掃除や  
片付けなどを家  
族で協力して行  
い、良い年を迎  
えましょう。



## 国際交流子どもサミット

10月20日に千曲市の県立歴史館で「国際交流子どもサミット」が開かれ、境小学校の縄文クラブの児童が参加しました。

歴史館の企画展「最古の信州ブランド黒曜石」に合わせた催しで、長和町の青少年黒曜石大使、長和町と交流のあるイギリスの歴史クラブも参加し、それぞれの団体の活動発表をしました。また、「どうしたら歴史遺産を未来に残せるか」等の意見交換を行い、「地域の遺産や歴史に恋をすること」「興味を持ってもらうことが大事」という意見が出ました。

黒曜石大使、歴史クラブの指導で石器づくりも体験し、貴重な経験になりました。



## ノルディックウォーキング教室

富士見町地域スポーツクラブの創立10周年記念イベントとして、10月28日にノルディックウォーキング教室が開催され、約50名が参加しました。

ノルディックウォーキングは2本のポール(ストック)を使うことで全身の筋肉をたくさん刺激するので、普通のウォーキングよりエネルギーを使い、体力づくりに効果的なのだそう。

秋晴れの爽やかな天気の中、ゆめひろば富士見をスタートし、およそ7kmのコースを景色を楽しみながら歩きました。



はじめの一歩  
Part ①

# 「難しいで終わらせたくない」

紅葉の美しい季節になりました。中学校では、合唱祭に向けて各教室から歌声が響いています。10月初めの頃は、男子の声と女子の声がかみあわさっていない感じがありました。ところが最近では、きれいな澄んだ女子の声を男子のたくましい声の下支えして調和がとれ、きれいなハーモニーが生まれています。しかも、男子も女子も声のボリュームがあります。富士見中学校の生徒さんの特色が表れているようです。

10月26日の新聞に、2017年度の不登校の小中学校の児童生徒数が発表されました。不登校の小学生が35,032人、中学生が189,999人で過去最多ということです。

家庭・教育相談員の職に就いてから7か月が過ぎようとしています。休みがちなお子さんやその保護者の方と学校の願いを受けて、子どもさんを学級・学校とつなげる役目をしています。しかし、力不足を感じています。「難しい」というのが現状です。

私たちのめざすところは、「不登校」をなくすことではありません。「学びの場」は学校以外にもあります。私たちは、子どもさんたち一人一人がよりよく成長し、生きる力を養い、培ってほしいと願っています。

学校に足が向かない子どもさんも学びの場としての学校についてはよく分かっていると思います。ですから、建前論をかざしてもあまり意味のあることとは思えません。

夏休みの朝学のときのことで。二人のお子さんが部活前に社会の朝学に来ました。「私、歴史、ぜんぜんわからないんだよね。特に漢字がだめ。全然覚えられない。ひらがなで書くと減点すると先生に言われるけど書けない。この前のテストはよくなかったけど今度はもっと下がるかも。ねえ、『ヤマタイコク』ってどう書くの。『ヒミコ』は？」と話しながら隣の席の子どもさんと一緒にプリントをやっていました。ケラケラと笑いながら屈託なく話しています。私はこの姿に感心し、微笑みながら話を聞いていました。

朝部活が始まる前、中学生が走って部活に向かっています。その様子について、「時間前には来るなど言われるし、時間ぎりぎりに行くと『急げ、急げ』と言われる。よくわかんないんだよなあ。」と話していたお子さんがいました。「姿勢を見せる」ことが「やる気」や「意欲」のバロメーターになっていることは、わかるようでもわかりにくい「感覚」なのかもしれません。

私たち大人は、子どもの気持ちに寄り添いながらとか、子どもの気持ちを尊重してということをよく口にします。しかし、どれほど子どもの気持ちがわかっているのか、わかろうとしているのか、つつい自分の尺度で判断したり決めつけたりしていることが多いと思います。子どもの気持ちを想像することは難しいことですが、難しいで片付けてしまったらそれ以上は進みません。富士見の子どもたちを見ていると、小学生も中学生もとても礼儀正しく、明るくて、穏やかで、どちらかというとおとなしいお子さんがとても多いと思います。だからこそ、こういった大括りの見方ではなくて一人一人の違いや個性について目を向け、声を聞く必要があると感じている毎日です。

(10月下旬 家庭・教育相談員 小林正典)



## 10月定例 教育委員会報告

10月10日に開催された10月定例教育委員会で協議した主な内容をお知らせします。

### 議決事項

- ・富士見町が設置する学校に係る部活動の方針について
- ↓ 全員一致で可決

### 報告事項

- 〈教育長より〉
- ・市町村教育委員会連絡会報告
- 〈子ども課より〉
- ・コミュニケーションスクール進捗状況
- ・南諏校長会、園長会報告
- 〈生涯学習課より〉
- ・諸事業について

### 検討事項

- ・働き方改革について（近隣市町村の状況等）
- 〈その他〉
- ・台風（21号、24号）の各学校・保育園の対応、課題
- ・10月～12月行事予定

\*詳しくはホームページをご覧ください。

### 編集後記

今年も残すところあと2ヶ月となりました。二年の締めくくりをして、新しい年を迎える準備をしましょう。体調管理もしっかりとしましょう。(Y)